

通常総会報告

1999年（平成11年）3月26日（金） 16：00～18：15

於：京都大学総合人間学部 E30番教室

議長：尾崎洋二

議事に先立ち出席者数の確認がなされた。事前投票総数は262、総会出席者は130。出席者のうちで事前投票をした12人は、事前投票の方を無効とした。従って有効出席者総数は380で、定足数（正会員総数1355人の5分の1=271）を満たすことを確認した。次に署名人として井上允氏、渡部潤一氏が選出された。続いて各賞の授与式が行われ、以下の方々にそれぞれの賞が授与された。

● 天体発見賞：天体発見賞選考委員会の選考を経て、評議員会で、以下の1件1名に天体発見賞を贈呈することとなった。

高見沢今朝雄氏：へびつかい座新星（Nova Ophiuchi 1998）の発見

なお、天体発見功労賞の該当者はなしであった。

● 研究奨励賞：

研究奨励賞選考委員会の選考を経て、評議員会で、研究奨励賞が以下の2件2名に贈呈されることが決定された。

大橋永芳氏：動的降着エンベロープの系統的研究

横山央明氏：太陽X線ジェットとフレアの電磁流体数値シミュレーション研究

● 林忠四郎賞・欧文報告論文賞：

林忠四郎賞選考委員会の選考を経て、評議員会で、林忠四郎賞1件1名、欧文報告論文賞1件24名が決定された。

○ 林忠四郎賞

小山勝二氏：銀河系内超高温プラズマおよび原始星からのX線放射の発見

○ 欧文報告論文賞

大橋隆哉氏、海老沢研氏、深沢泰司氏、日吉健司氏、堀井通宏氏、

池辺靖氏、池田斉氏、井上一氏、石田学氏、石崎欣尚氏、石塚敏夫氏、

上條俊介氏、金田英宏氏、香村芳樹氏、牧島一夫氏、三原建弘氏、

田代信氏、村上敏夫氏、庄村利一郎氏、田中靖郎氏、上田佳宏氏、

田口孝治氏、鶴剛氏、竹島敏明氏：

The Gas Imaging Spectrometer on Board ASCA (Publ. Astron. Soc. Japan, vol. 48, 1996, pp. 157-170.)

議事の経過および結果

1. 1998年度事業報告（第1号議案）がなされ、質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
2. 1998年度収支決算報告および監査報告（第2号議案）がなされ、質疑応答の後賛否を問い、賛成多数で承認された。
3. 有本欧文報告理事よりPASJの電子化の状況について説明があり、電子版PASJ（臨時版）が3月26日から開始されたとの報告があった。